

Rotary 鈴鹿西ロータリークラブ会報

所属： 国際ロータリー第 2630 地区 鈴鹿・亀山グループ；

創立： 1985 年 3 月 27 日； RI 認証： 1985 年 6 月 3 日(No. 1665)；

事務所： 〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町 816 鈴鹿商工会議所 3F；

電話： 059-383-7077； FAX： 059-383-0501；

E-Mail： info@rotary-suzuka-west.org； <https://www.rotary-suzuka-west.org/>

例会場： 鈴鹿商工会議所 4F 大ホール； 例会日： 火曜日； 例会食事： 12: 00； 例会： 12: 30-13: 30；



2025 年 5 月 20 日(火)第 1792 回例会

例会場： 鈴鹿商工会議所 4F 大ホール

開始： 12: 30 終了： 13: 30

例会進行： 江藤隆仁 副 S A A

点鐘： 会長 川戸広樹

ソング： それこそロータリー

ソングリーダー： 川戸広樹会長

ゲスト： 鈴鹿・亀山グループガバナー補佐

櫛田浩哉様

次期鈴鹿・亀山グループガバナー補佐

村山竹則様

ともにお披露目したいと思います。岩崎会員、ありがとうございました。

先週、5 月 16-17 日と大阪に行ってきました。金曜日に私が初めて仕事をした設計事務所の OB 会があったので参加しました。翌日は関西万博です。これまでも名古屋事務所の会には参加していたのですが、今回は全国の OB が集まりました。東京が長かったので、何十年ぶりかの人たち、20 代と一緒に過ごした人たちとの時間はとあつという間に過ぎました。

関西万博では、リングと大阪ヘルスケアパビリオンの設計をしており。設計者から説明を聞きました。リングは全長 2025m あり、直径 675 m、建築面積 61,000 平米で、世界最大の木造建築物としてギネス記録に 3 月に登録されたそうです。認定証がリング 1 階のどこかにあるそうです。構造は木造の清水の舞台と同じ貫構造で、柱の間隔は縦横とも 3640 ㎜で、平面も高さも同じグリットで構成されています。リングの幅は 8 スパンで約 30m。スパンは場所によって一つ飛ばして倍の大きさになっています。柱の大きさは一般の住宅の端が 105 ㎜ですがその 4 倍の 420 ㎜角、貫は 210 ㎜×420 ㎜で、柱を貫通しています。この構造が清水の舞台と同じで、歴史的建造物では上に木製のクサビを打っ

会長挨拶

川戸広樹 会長



皆さんこんにちは。

創立 40 周年の式典のニコニコボックスに、超々多額を入れて頂きました。その一部を理事会でロータリー旗の購入にすることを決め、そのロータリー旗が届きましたので、岩崎会員と

て固定していますが、リングは鋼製のクサビで対応しており、下面にもプレートを入れてボルトでクサビとプレートを繋いでいます。リングの工事は3工区に分かれて別々のゼネコンで工事をしており、接合部の仕様も3種類微妙に違うそうです。

私が注目したのはその設計方法です。CADで図面を書くのは一般的ですが、今はBIMという3Dで書いています。今回の設計では更に進んで、プログラムを組んで設計を自動化したそうです。建築の設計というのは、一度図面を書いてお終りではありません。何度も修正をして設計を進めていきます。今回のような同じような繰り返しの建物は一々、一つ一つ修正しては時間が足りません。自動化して、一度に修正できるようにしたそうです。また、ヘルスパビリオンでは曲面、凹面の屋根になっており、水を流してそのゆらぎを見せる演出となっていますが、屋根面に水の模様が均一になるよう、また集めて水を落とす形、水盤への水の落ち具合など、何度もシミュレーションをして決めていったそうです。

今月は青少年奉仕月間です。先週の例会では、因んで森委員長の卓話がありました。ロータリーの友を見ると、「ミライの扉を開く」として「地域を挙げてプログラミングコンテスト開催」という記事がありました。学校でもプログラミングの授業があるようですし、AIもスマホやパソコンから簡単に操作ができる時代です。プログラム自体もAIが書いてくれるようです。

これからの子どもたち、いや我々も、プログラムが分からない、AIを活用できないでは生きていけない時代になってきています。私もうっ

かりしてはいられません。設計担当者に使っているソフトや、プログラムの作り方、AIの使い方など詳しく聞いてきました。仕事に活かすとともに、講師派遣で機会があればそんな話をしたいと思いました。

以上でございます。よろしくお願いします。

幹事報告

田中 通 幹事



1. 鈴鹿・亀山グループ各ロータリークラブ例会変更のお知らせ

鈴鹿RC：6月19日（木）18：30～最終例会のためラ・セーヌマリアーージュ四日市
6月25日（水）特別休会

2. 地区ガバナー事務所よりミャンマー大地震への支援金のお願いが届いております。

本日より受付をいたしますので、ご協力のほどお願い致します。

3. 【規定審議会の報告】ZOOM ミーティング開催のご案内

- 1.開催日時：2025年 6月14日(土)
13：30 ～ 14：00
- 2.会議形式：ZOOM への事前登録をお願いします。
- 3.出席依頼者：各クラブ会長エレクト様、

(次期幹事様、次期研修リーダー様)の
お一人様

4. 本日例会終了後、第14回理事・役員会を事務局において開催いたします。

委員会報告

* 深谷公園環境整備の例会(5/27)について



小林英将 社会奉仕委員長

* ネパール訪問挨拶

「ネパール山岳部識字率向上支援

プロジェクト」



藤野恵子 国際奉仕委員長

柴田友美 ロータリー財団委員長



出席報告

小林英将 出席委員長

正会員 27 名中 11 名出席 出席率 57.89 %



ニコニコボックス報告



伊藤雅文 親睦・家族委員長

敬称略・順不同

※多額

※**櫛田浩哉（鈴鹿シティRC）**：本日は第3回AG訪問例会宜しく申し上げます。

※**村山竹則（亀山RC）**：よろしくお願いします。

川戸広樹：鈴鹿・亀山グループガバナー補佐 櫛田浩哉様、次期ガバナー補佐 村山竹則様 ようこそ。本日はよろしくお願いします。

岩崎 透：櫛田様、村山様、お世話になります。よろしくお願いします。

沖 俊成：櫛田AG様、次期AG 村山様、本日はお世話になります。

伊藤義一：櫛田AG、村山次期AGお世話さまです。（所用で早退します）

柴田友美：ガバナー補佐 櫛田様、次期ガバナー補佐 村山様 よろしく願い致します。

本日のプログラム

第3回 ガバナー補佐訪問

「ガバナー補佐の卓話」

鈴鹿・亀山グループガバナー補佐



櫛田浩哉様

この一年間、鈴鹿・亀山グループガバナー補佐という重責を担わさせていただき、不安ばかりのスタートでしたが、無事一年間を終えること

が出来そうで、大変感慨深いものがあります。

グループ内各クラブへのAG訪問では、亀井ガバナーの地区活動方針および目標を伝達し、達成すべくお願いに5クラブにお邪魔しましたが、各クラブ会員の皆様には、心暖かくお迎えいただき、私の拙い卓話に熱心に耳を傾けて頂いたこと深く感謝いたします。また、各クラブの特色を生かされた例会は大変勉強になりました。

9月のIMに際しては、グループ内の多数の会員の皆様に出席頂き、無事開催することが出来ました。10月の神戸中学校への出前講座においては、多数の講師を派遣いただき、3月末の桜まつりにおけるロータリーデーにおいては、クラブ内会員及び、衛星クラブ、インターアクトクラブの多数の参加、協力によりポリオ撲滅に一般の方々から多額の募金を頂くと共に撲滅活動に対するご理解を広めることができました。改めて、ご協力を深く感謝いたします。

亀井ガバナーは、今年度地区テーマを「**地域にインパクトを**」とされました。

もう一度地域の中のロータリークラブの地域の中のアイデンティティをみつめ直し、さらに、地域から信頼され必要とされるクラブづくりを目指していただきたいということでした。

この一年、限られた時間や予算の中で、皆さんのクラブにおいても、大変有益な奉仕事業を実践していただいたことを高く評価するとともに感謝申し上げます。これからも、地区の奉仕プロジェクト補助金の活用も視野に入れ、1つでも多くの成功事例を作り上げていただきたいと思います。

そして、地区のもう一つの重点項目としてあげ

られているのが、会員の増強です。

具体的には、1クラブ2人以上の純増ですが、今年度末に向け1人でも多くの会員の獲得に向け会員各位努力して頂きたいと思います。

今年度期初での私の訪問例会の際には、今までのクラブ会員とは異なるタイプの人であっても、DEIの考えで受け入れ共に考え、共通の目的の為に結束して献身的に活動すれば、ロータリーは最も効果的で時代に即した存在になることができます。それを実現する為に、衛星クラブのような新クラブの設立も検討頂きたいと思いますとガバナー補佐という立場でお伝えしましたが、実はその時点でガバナーにもお伝えしておりましたが、私の中で多くの疑問がありました。

まず一つは、衛星クラブが若年層や女性の会員の増強を意図したものであれば、その方たちが自己研鑽、学びの場を求め、地域社会に対し貢献する事業に参加し人脈を広げようとすれば、すでにJCやYEG、商工会議所女性部等、成熟した組織が存在します。奉仕活動を行おうと思えば様々なNPO等の団体も存在します。そんな中、衛星クラブの会員の拡大は非常に難しいものと思います。実際シティロータリーの衛星クラブでも少数での運営の難しさに直面し、新たな入会者の獲得に対して苦慮している状況です。

そして、もう一つは、職業奉仕を中心としたロータリーこそロータリーであり、職業奉仕という理念を学び、友と共有する場がロータリークラブである。そして会員個々が職業奉仕そして社会奉仕を実践する(I SERVE)のがロータリアンであるという、私自身の価値観によるものです。

これは、私の私見ですが、

ロータリークラブとは、ロータリーの持つ(奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップ)という5つの中核的価値観をメンバーと共有し、自らの生き方として体得し、自らが行動しようというメンバーで構成されたクラブであることを、理解した上で入会してもらうべきで、安易に、例会回数、会費等のハードルを下げ取り敢えずの入会者を増やすような増強はすべきものではないと考えているからです。

出来れば、ロータリークラブとは、いかなるクラブであるかを丁寧に説明し増強を目指して頂きたいと思います。

最後になりますが、

この一年間、ロータリーの精神を広める活動ができたこと、そして20数年間の私のロータリーライフの中でも数々の大変貴重な経験をさせていただいたことに心より感謝申し上げます。これからもロータリーの一層の発展のため皆様と共に歩んでいけることを願い、お礼の言葉とさせていただきます。誠にありがとうございました。



次期 鈴鹿 亀山グループガバナー補佐
村山 竹則様

会報発行担当：江藤隆仁